

報道関係者 各位

2022. 8. 5

< 配信枚数4枚 >

立命館大学

新潟医療福祉大学

日本体育大学

令和4年度スポーツ庁委託事業 女性アスリートの育成・支援プロジェクト
「女性アスリートの課題解決型実践プログラム」受託3団体によるシンポジウム
『すべての女性アスリートに先端的支援が行きわたることをめざして』

日時：8月29日（月）14：00～16：00 形式：オンライン

立命館大学(京都府京都市 学長：仲谷 善雄)、新潟医療福祉大学(新潟県新潟市 学長：西澤 正豊)、日本体育大学(東京都世田谷区 学長：石井 隆憲)は、令和4年度スポーツ庁委託事業女性アスリートの育成・支援プロジェクト『女性アスリートの課題解決型実践プログラム』に、採択されました。このたび、採択を受けた3大学合同でキックオフシンポジウムを、8月29日(月)、オンラインにて開催します。

これまでに、スポーツ庁が委託する女性アスリートの育成・支援プロジェクトにおいて、女性アスリートの支援や環境整備に資する調査研究が実践されてきました。この間、特に、トップ層やエリート層を対象とした、女性アスリート・指導者への成果と知見の蓄積は、目覚ましいものがあります。一方で、アスリート育成パスウェイ(※)を見据えた場合の、ジュニア層や育成層に対する実践的な支援やその成果は限定的であるという課題も顕在化しています。

本シンポジウムは、「女性アスリートの課題解決型実践プログラム」受託3大学に加え、「女性アスリート支援プログラム」に採択されている独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)を招き、今後のプロジェクトの方向性や現場の課題(現役・元トップアスリートや指導者からの示唆)について議論を深めます。プログラムの第1部は3大学+JSCによる事業概要の説明、第2部では現役・元トップアスリート、指導者による現場の声や期待することをテーマにパネルディスカッションをおこないます。地域の選手・指導者への情報展開の仕組みづくりをはじめとした現場への還元や、課題解決に有益な取り組みにつなげるべく、これまで各団体で独自に取り組んできた先端的的研究をつなぎ、包括的な「女性アスリートの育成・支援」が実践される機会となることを期待しています。

※子どもがスポーツに触れてからトップアスリートになるまでの道すじ(独立行政法人 日本スポーツ振興センターHPより)

記

日 時 : 2022年8月29日(月)14:00～16:00

形 式 : オンライン(Zoom)

対 象 : どなたでもご参加いただけます。

参 加 費 : 無料

申 込 方 法 : 以下の URL からお申し込みください。

https://ritsumeai-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_7GTvmMBzSB2Pso_eTdmS3Q

主 催 : 立命館大学スポーツ健康科学総合研究所

共 催 : 新潟医療福祉大学、日本体育大学

協 力 : 独立行政法人日本スポーツ振興センター(予定)、一般社団法人大学スポーツコンソーシアム KANSAI(KCAA)、一般社団法人大学スポーツ協会 (UNIVAS)

※詳細は別紙をご覧ください。

以上

別紙**■タイムスケジュール ※敬称略****2022年8月29日(月)14:00~16:00**

14:00-14:05	開会挨拶	室伏 広治 (スポーツ庁 長官)
14:05-14:10	主催者挨拶	伊坂 忠夫 (立命館大学 副学長)
14:10-14:50	■第1部 各団体の事業概要と計画のプレゼン(各10分)	・江玉 睦明 (新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 教授) ・須永 美歌子 (日本体育大学 児童スポーツ教育学部 教授) ・杉山 敬 (立命館大学 スポーツ健康科学部 特任助教) ・白井 克佳 (独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンス戦略部戦略課長)
14:50-15:00	質疑応答	
15:00-15:55	■第2部 パネルディスカッション 「次世代の女性アスリート 育成・支援に向けて」	<パネリスト> ・出澤 杏佳 (卓球、専修大学2年生、九州アスティーダ) ・森崎 可林 (パラパワーリフティング、立命館大学法学部2回生) ・伊藤 華英 (競泳元日本代表) ・高橋 昌彦 (日本郵政グループ 女子陸上部監督) <モデレーター> 伊坂 忠夫
15:55-16:00	閉会挨拶	西川 由香(スポーツ庁 競技スポーツ課長)

本件に関するお問い合わせ先**■シンポジウムについて**

・立命館大学 BKCリサーチオフィス 担当:森・成瀬
TEL. 077-561-2802 Email.y-mori@st.ritsumeit.ac.jp

■報道について(シンポジウム取材申込窓口)

・立命館大学 広報課 担当:立岩・曾谷
TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumeit.ac.jp

・新潟医療福祉大学 入試広報部 広報課 担当:南
TEL. 025-257-4459 Email. toshiyuki-minami@nuhw.ac.jp

・日本体育大学 広報課 担当:大海
TEL. 03-5706-0948 Email. koho@nittai.ac.jp

令和4年度スポーツ庁委託事業 女性アスリートの育成・支援プロジェクト
「女性アスリートの課題解決型実践プログラム」受託3団体によるシンポジウム

すべての 女性アスリートに 先端的支援が 行きわたることを めざして

トップ層やエリート層を対象とした、
女性アスリート・指導者への成果と知見の蓄積は、目覚ましいものがあります。
一方で、アスリート育成パスウェイ(子どもがスポーツに触れてから
トップアスリートになるまでの道すじ)を見据えた場合の、ジュニア層や育成層に対する
実践的な支援やその成果は限定的であるという課題も顕在化しています。

「女性アスリートの課題解決実践型プログラム」受託3大学に加え、
「女性アスリート支援プログラム」に採択されている日本スポーツ振興センター(JSC)を招き、
今後のプロジェクトの方向性や現場の課題(現役・元トップアスリートや指導者からの示唆)
について議論を深めます。

Zoom webinar
2022.8.29 MON 14:00-16:00



お申込み方法 | 参加無料

左記のQRコード、または
以下のURLからお申し込みください。

<https://bit.ly/athlete220829>

*Go for
your goal.*



PROGRAM

14:00 **開会挨拶** 室伏 広治(スポーツ庁 長官)

14:05 **主催者挨拶** 伊坂 忠夫(立命館大学 副学長)

14:10 **第1部 各団体の事業概要と計画のプレゼン**

江玉 睦明(新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 教授)

須永 美歌子(日本体育大学 児童スポーツ教育学部 教授)

杉山 敬(立命館大学 スポーツ健康科学部 特任助教)

白井 克佳(日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンス戦略部戦略課長)

14:50 質疑応答

15:00 **第2部 パネルディスカッション**

「次世代の女性アスリート育成・支援に向けて」

出澤 杏佳(卓球 / 専修大学 2年生 / 九州アスティーダ)

森崎 可林(パラパワーリフティング / 立命館大学法学部 2回生)

伊藤 華英(競泳元日本代表)

高橋 昌彦(日本郵政グループ 女子陸上部監督)

<モデレーター>伊坂 忠夫(立命館大学 副学長)

15:55 **閉会挨拶** 西川 由香(スポーツ庁 競技スポーツ課 課長)

主催 | 立命館大学スポーツ健康科学総合研究所

共催 | 新潟医療福祉大学、日本体育大学

協力 | 日本スポーツ振興センター(JSC)(予定)、一般社団法人大学スポーツコンソーシアムKANSAI(KCAA)、一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)

お問合せ | 立命館大学 BKCリサーチオフィス 担当:森・成瀬 TEL: 077-561-2802 E-mail: y-mori@st.ritsumei.ac.jp